

所管事務の調査

令和8年9月1日 総務政策委員会

(濱洲大心・吉田修・浜崎昭臣・
若山敬介・宮下幸一郎・植田貴俊)

総務政策委員会では、牛深港周辺整備事業の進捗状況等を把握するため、令和6年から所管事務調査を行っています。今回は、旧牛深漁協施設解体予定地の現地調査等の所管事務調査を実施しました。

現地調査先

- ・旧牛深漁協施設



▲旧牛深漁協施設の現地調査



調査を終えて

旧牛深漁協施設6棟のうち4棟について、8月中旬から令和9年2月26日までの工期で解体工事（解体費約1億5,139万円）を実施することでありました。

また、ソフト事業では漁業者の協力を得て令和7年度から「漁師体験」を開始し、これまでに22組、45人が刺し網漁やタコつぼ漁を体験されていました。

委員会では、令和7年度実施の民間活力導入可能性調査の結果も把握し、牛深港周辺エリアに必要な機能の配置や具体的な民間の参画条件について、地域や関係機関との合意形成が図られるよう今後も本事業の動向を注視し、委員会審査等に生かしていきます。

所管事務の調査

令和8年7月27日 市民生活委員会

(柳田光芳・生嶋祥子・柴田誠・
五嶋善彦・鯖江達朗)

市民生活委員会では、令和7年8月豪雨での被害を鑑み、雨水ポンプ場についての現状や課題を把握するため、現地調査など所管事務調査を実施しました。

現地調査先

- ・佐伊津雨水ポンプ場
- ・浄南雨水ポンプ場
- ・大川尻雨水ポンプ場（亀場町）
- ・瀬戸雨水ポンプ場
- ・一町田雨水ポンプ場

一町田雨水ポンプ場の
現地調査▶



▲浄南雨水ポンプ場の現地調査

調査を終えて

令和7年8月の豪雨による浸水被害を踏まえ、本市下水道処理区内の雨水ポンプ場の現状や課題を調査しました。

想定を超える雨量に対応するため、令和8年度中に内水浸水想定区域図を作成。令和9年度にシミュレーションを行った後、令和10年度に雨水管理方針及び段階的な対策計画を策定し、雨水貯留施設の整備やポンプの能力等の検討を行うことを確認しました。

委員会としては、今後の状況把握と情報共有を図り、議案審査等に生かしていきます。

政務活動報告（行政視察）

令和8年7月1日～4日 若山敬介

■視察先・視察内容

- ・広島県尾道市、愛媛県今治市、松山市
しまなみ海道ナショナルサイクルルート選定の経緯と現況について

視察報告

広島県尾道市、愛媛県今治市、松山市を訪問し、しまなみ海道におけるサイクルツーリズムの取組を視察しました。ナショナルサイクルルート選定までの経緯やブルーラインなどの走行環境、レンタサイクル、サイクルオアシス、荷物配送、修理・点検などの受入体制について調査しました。また、行政と民間事業者、地域住民が連携した推進体制やインバウンドへの対応、観光・宿泊など地域経済への波及について説明を受け、意見交換を行いました。



▲しまなみ海道モニュメント

調査を終えて

しまなみ海道では、道路整備だけでなく、地域の店舗等が休憩場所を提供するサイクルオアシスなど、地域全体でサイクリストを受け入れる仕組みが構築されていることが印象に残りました。また、自転車を単なる移動手段ではなく、観光や地域との交流につなげている点も大変参考になりました。本市においても、ナショナルサイクルルートの認定を受け、行政・民間・地域が一体となり、走行環境と受入環境の充実を進めることが重要です。今回の視察で得た知見を、天草の交流人口拡大や地域経済の活性化につなげていきたいと考えています。

所管事務の調査

令和8年8月31日 市民生活委員会

(柳田光芳・生嶋祥子・柴田誠・
五嶋善彦・荻田庸子・鯖江達朗)

市民生活委員会では、所管事務である上水道に関し、御所浦地域で過去に使用されていた井戸の状況を確認するため、現地調査など所管事務調査を実施しました。

現地調査先

- ・御所浦地域の非常用井戸候補 4か所



▲井戸(牧島地区)の現地調査



▲井戸(嵐口地区)の現地調査

調査を終えて

御所浦地域における非常用井戸候補の設置場所や管理状況等を調査しました。

災害時の生活用水を確保するため、固定型と可搬型の手押しポンプの併用を検討し、導入の際には補助金や起債等を活用し、財源の確保を図りたいとのことでした。

委員会としては、被災により断水が発生した場合を想定した対策について注視するとともに、情報共有を図り、議案審査等に生かしていきます。